

11 番（小川義昭君）

いずれにしましても、それぞれのまちづくりについて、地域の人たちをその気にさせる、そして一緒にやってやろう、白山市のためにやってやろうというような思いを描いていただけるような、そういった政策をひとつよろしく願います。まさにそれがシビックプライドを醸成するということにつながるんじゃないかなというふうに思います。

次に、まち・ひと・しごと創生総合戦略についてであります。

今も申し上げたとおり、今年度は総合戦略の計画期間の最終年度に当たります。その総仕上げに向け、行政当局におかれましては、なお一層取り組みの強化が必要かと思われます。

そこで、同戦略策定推進本部の副本部長でもある副市長に、シビックプライドの醸成を含め、本市総合戦略の策定目的全般に関して、この4年間の進捗状況、さらには最終年度における意気込みを改めてお伺いいたします。

あわせて、政府は第2期ふるさと創生総合戦略策定に向け、ことし12月ごろに第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略を閣議決定するのではないかと聞き及んでいます。そうなれば、国の第2期総合戦略策定を見据え、本市においても第2期白山市版総合戦略を策定することになるかと思われませんが、本市が未来戦略として特に留意して盛り込んでいくべき項目などについて、いかなるイメージをお持ちなのかの見解をお伺いいたします。